

令和2年度 魅力ある県立学校づくり大賞優秀賞受賞校の取り組み

県立千葉女子高等学校

YouTubeを使用した授業動画配信 ～臨時休校中の学習保障～

本校は、1900（明治33）年創立、今年で122年目を迎える、長い歴史を持つ女子教育の先進校です。施設、設備に恵まれた緑豊かな環境の中で、伝統を重んじ、知性と品格を兼ね備えた自立した女性の育成に努めています。

平成26年度には普通科に「教員基礎コース」を設置し、教職への理解を深め、将来的に教員を目指すことができる、高い能力と資質を備えた人材を育成しています。

◆臨時休校中の中で

令和2年4月、新型コロナウイルス感染拡大を受けた前月からの臨時休校が延長された際、生徒や保護者からは、受験や家庭学習への不安や、見通しが立たない状況への焦燥の声が強くなりました。本校では、4月当初から専用ページによる課題配信を行っていましたが、生徒からは個人での取り組みの限界を訴える声が、教職員からは授業に代わりうる教材の提供方法などを模索する声がそれぞれ上がりました。

◆授業動画配信

そこで、YouTubeによる授業動画の配信に取り組み、令和2年11月11日までに授業動画254本、PDF84本の合計338本を作成しました。生徒からは、「久しぶりに先生の声で勉強ができてほっとする」「自粛が長くて勉強する気がなくなっていたけど、やる気が出た」「動画の説明がわかりやすくして何度も見ている」などの声が寄せられ、保護者の方々からも、教職員が生徒のことを考えていることへの感謝が多く伝えられました。



動画の撮影は、教職員それぞれがさまざまな工夫をしながら行われた。

学校再開後にも、生徒から、中止となった文化

祭と規模を縮小した体育祭をオンラインで実施したいとの声上がり、動画や校内展示で活動の集大成を披露する生徒自ら提案した取り組みが、学校に新たな活気をもたらしました。

授業動画および体育祭、文化祭などの動画再生回数は、令和3年12月14日までに79,295回を数え、生徒や保護者に定着しています。

今後も、積極的に動画を取り入れる他、柔軟な発想で教材研究を行い、生徒の学習を補助しながら、授業のICT化を進め、生徒の学習環境を整備する取り組みを発展させてまいります。



食物調理検定の調理工程を撮影した動画。

千葉女子高校ホームページ

<https://cms1.chiba-c.ed.jp/chibajoshi-h/>